

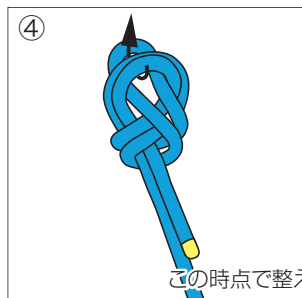
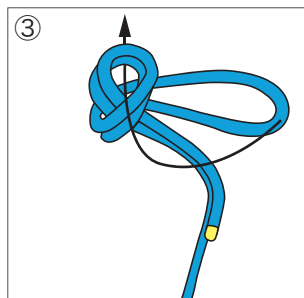
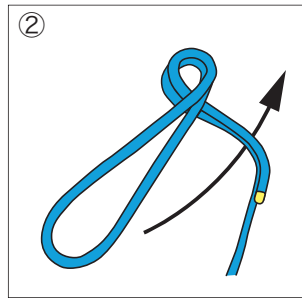
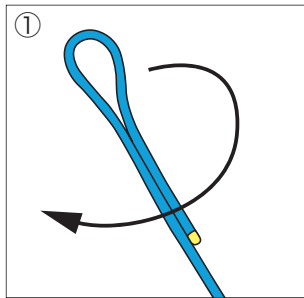
# 第3章

## 結 索

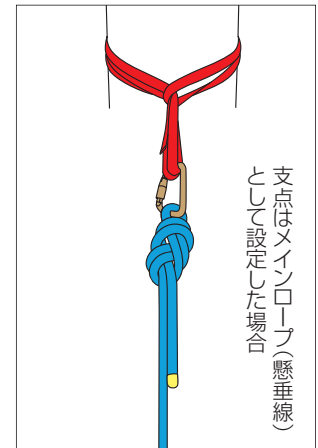
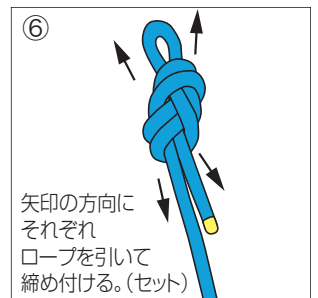
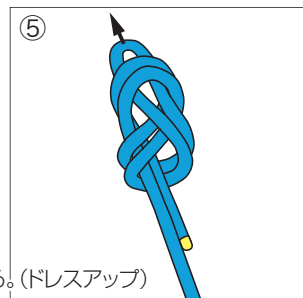


# 1 8の字結び〈エイトノット〉(強度低下30%)

ロープ末端にカラビナ等を掛けるための輪を作成します



この時点で整える。(ドレスアップ)



## 選択理由

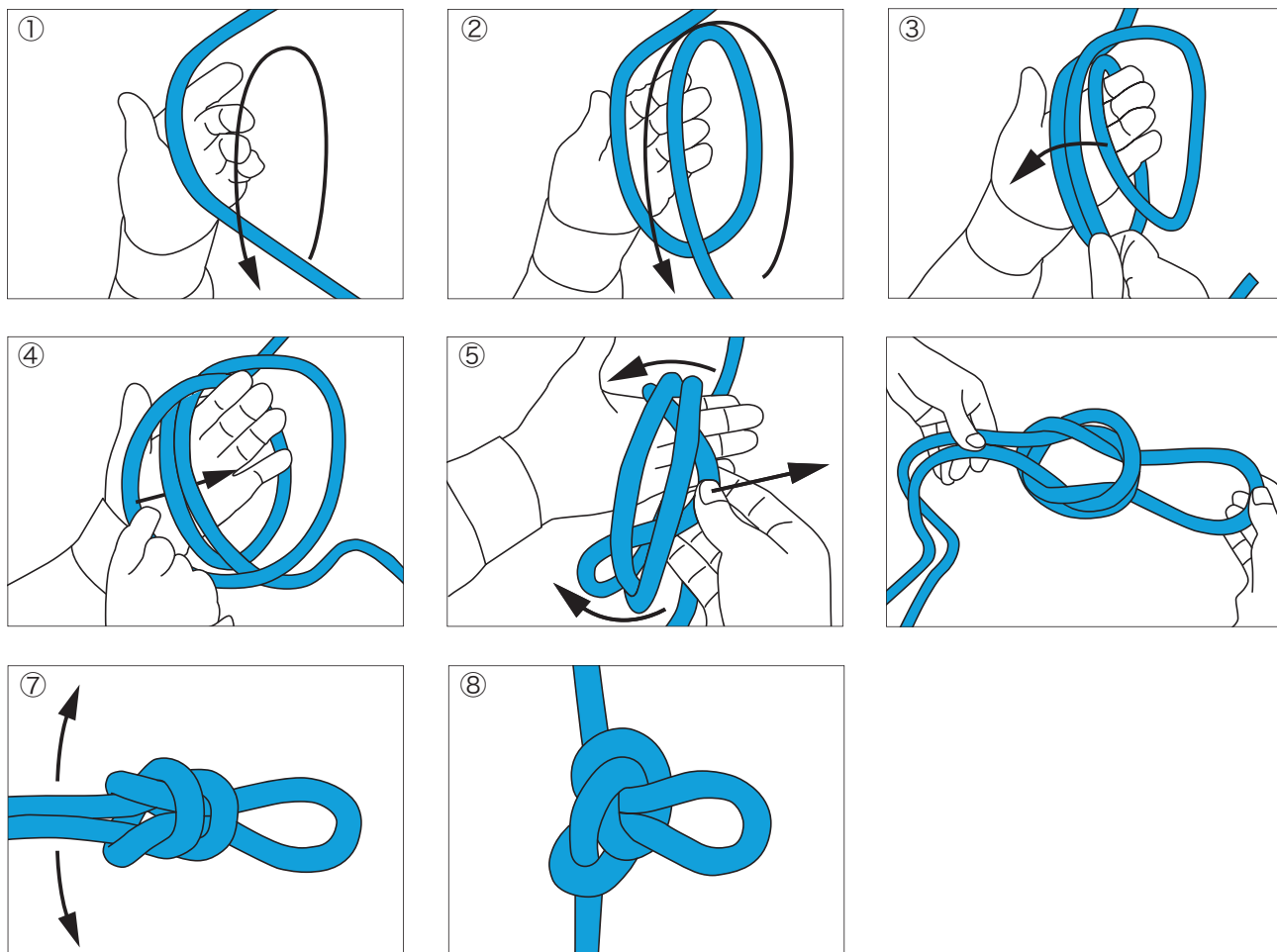
- ◆他の結索(フューラー結びや、もやい結び等)と比較して結索による強度低下が少ない。
- ◆高荷重で使用しても解らくが容易。
- ◆端末処理を必要としないため、作成が容易。

## 作成上の注意事項

- ◆結索後、撚りのない状態に整える。(ドレスアップ)
- ◆作成後、1本ずつ締め付ける。(セット)
- ◆輪の大きさを小さくし、末端の長さは、ロープ径の10倍(ひと握り)以上とする。

## 2 蝶結び〈バタフライノット〉(強度低下40%)

ロープの途中にカラビナ等を掛けるための輪を作成します



### 選択理由

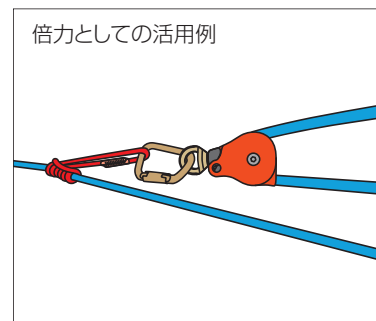
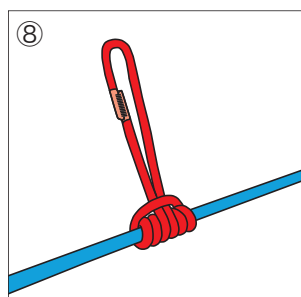
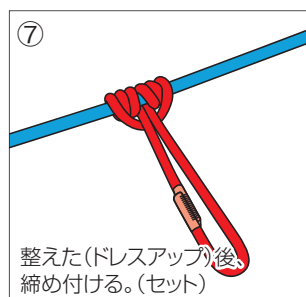
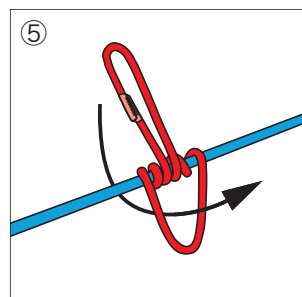
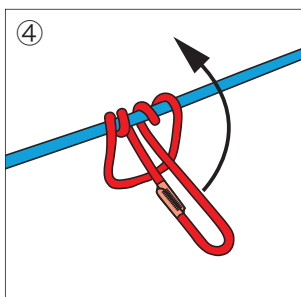
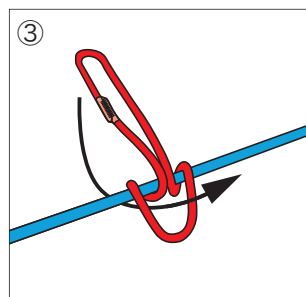
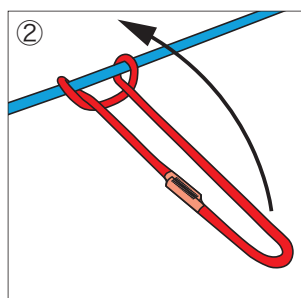
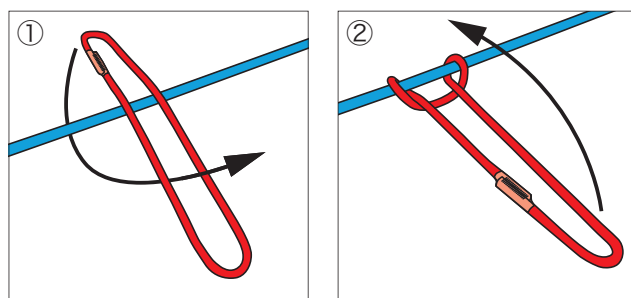
- ◆ロープの途中に輪を作る場合、方向性のある8の字結び(ディレクショナルエイト、インラインエイト)が一般的に使用されていますが、この結索は方向を気にする必要がない。
- ◆消防職員になじみがある。

### 作成上の注意事項

- ◆結索後、撚りのない状態に整える。(ドレスアップ)
- ◆作成後、1本ずつ締め付ける。(セット)
- ◆輪の大きさは小さく作成する。

### 3 プルージック(8kN~12kNで滑り出す)

プルージックコードを、ロープに3回巻き付け設定します



縫目の位置に  
注意する  
この時点で整える(ドレスアップ)。

#### 選択理由

- ◆ロープクランプ器具と比較して、ロープを傷付けにくく、価格も安い。
- ◆リセット時の移動が容易。

#### 作成上の注意事項

- ◆ロープの径が変わると滑り出し荷重が変化するので注意する。
- ◆縫目、結索部分をループ内にて、他のものと緩衝しないようにする。